

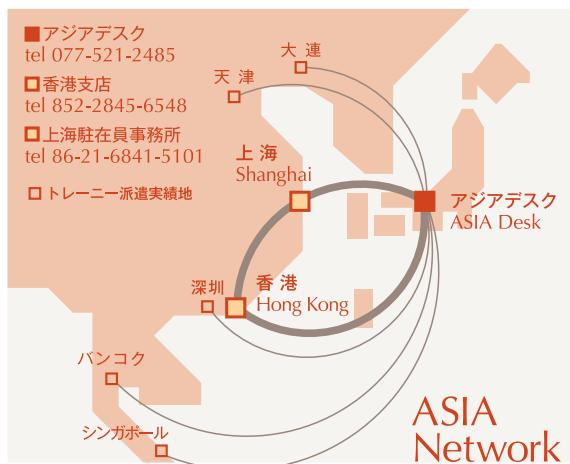
アジアビジネスサポートにむけて

1 アジアビジネスをお手伝い「アジアデスク」

「貿易に関する手続きを教えて欲しい」、「中国に販売会社を設立したい」、「現地での外注先を探している」など中国、東南アジア各国への進出や海外取引に関するお問い合わせや、近年では海外事業の再編、M&Aなどの相談も増えています。

当行では、国際部国際営業グループ(アジアデスク)がこれらのご相談にお応えする一方、「海外進出アドバイザー業務」、「アジアセミナー」、「海外視察ミッション」などを実施し、お取引先のアジアビジネスをきめ細かくお手伝いしております。

香港支店・上海駐在員事務所と連携し、平成21年度には1,445件のお取引先のアジア進出サポート、アテンドを実施しました。



2 香港支店・上海駐在員事務所で強力サポート

香港支店は、近畿の地銀で唯一の海外支店として、フルバンキング(預金、貸出、為替)機能を活かし、お取引先の海外現地法人の“パートナー”としてご利用いただいております。中国本土、東南アジアなどでの資金ニーズにも、クロスボーダーローンによりお応えしております。

上海駐在員事務所は、300社を超えるお取引先の中国現地法人の「運営相談」、中国進出を検討されているお取引先への「進出相談」に加え、「ビジネスマッチング」などを通じて、中国ビジネスを強力にお手伝いしています。



活気のある上海万博



上海駐在員事務所

3 「ものづくり商談会@上海2009」を開催

平成21年12月、「ものづくり商談会@上海2009」を上海に拠点を持つ地方銀行7行などと共同で開催しました。製造業に特化した「逆見本市」形式の商談会で、日系企業が買いたい商品を展示し、それを製造・提供できる中国の地場企業との間で商談。来場した1,500社は各ブースに列をつくり、売り込みを展開、商談件数は3,500件に上り、会場は熱気に包まれました。当行のお取引先でも成約の可能性のある商談が次々と繰り広げられ、多くの企業から「次回もぜひ出展したい」と好評でした。次回は平成22年9月、さらに規模を拡大して開催予定です。



平成21年12月開催の「ものづくり商談会@上海2009」

4 多彩な外貨建運用商品をご用意

個人のお客さま向けの自動継続型外貨定期預金「Win-Win」と為替特約付外貨定期預金（「e-夢チョイス」・「個別約定型」）をご用意しています。平成21年度には、「Win-Win」は3,228件42億円、為替特約付外貨定期預金「e-夢チョイス」は2,092件47億円、為替特約付外貨定期預金「個別約定型」は283件50億円の申し込みをいただきました。「個別約定型」の中でも特に、外貨利回り追求型は、外貨からお預け入れいただける商品として、大変ご好評をいただいています。

個別約定型の取扱推移

